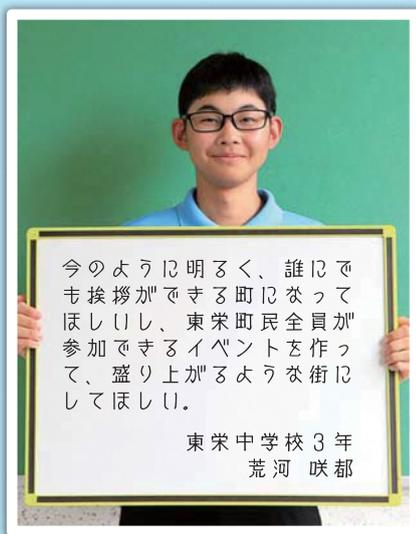


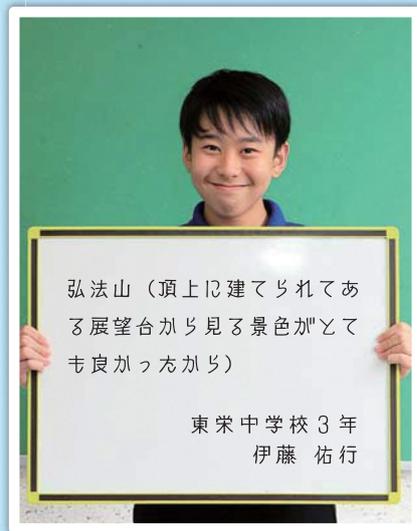
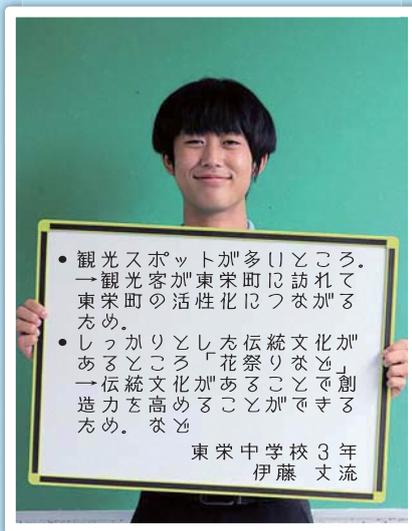
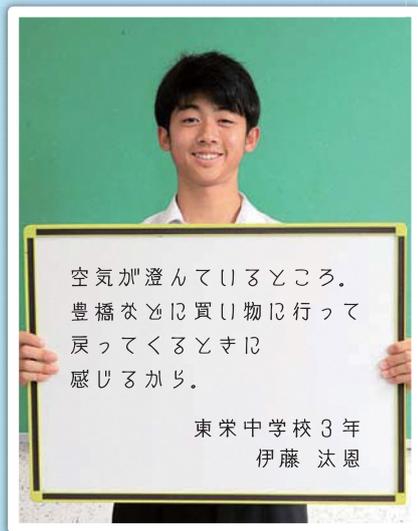


議会だより

とうえい



わたしの町とうえい12 (東栄中学校3年生のみなさん)



もくじ

6月定例会	P2
議員紹介ページができました！	P3
本会議質疑・討論	P4-5
一般質問ダイジェスト	P6-10
議会力・議員力を高める！	P11
古戸風穴について／議会活動報告／9月定例会の予定	P12

6月 定例会

会期：6月6日から14日までの9日間開催。

上程された案件は、一般会計補正予算1件、特別会計補正予算2件、工事請負契約議案1件、物品売買契約議案1件、専決処分の承認4件、同意案2件、報告4件、その他議案1件。

6月補正 予算関連事業

【一般会計】

- マイナンバー等の情報連携のシステム更新負担金 …………… 261万9千円
- 上の原教員住宅の屋根改修工事費 …………… 193万6千円
- 個人住民税の定額減税を補足する調整給付金 …………… 1,575万円
- 低所得者支援給付金及び子供加算給付金 …………… 750万円
- 千代姫荘体験実習室のガス栓工事費 …………… 15万4千円
- とうえい温泉駐車場街路灯の照明取替及び支柱塗装修繕 …………… 711万4千円
- 町道中設楽戦橋線改良工事費 …………… 1,183万4千円

【国民健康保険特別会計】

- マイナンバーカードと健康保険証を一本化する改修費 …………… 52万8千円

【簡易水道事業特別会計】

- 中設楽送水ポンプ取替にかかる修繕費 …………… 330万円

定例会 審議結果

全員賛成で原案どおり可決した案件

- 令和5年度東栄町一般会計補正予算（第12号）の専決処分の承認
- 令和6年度東栄町一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認
- 令和6年度東栄町一般会計補正予算（第2号）の専決処分の承認
- 東栄町指定金融機関の指定
- 令和6年度東栄町一般会計補正予算（第3号）
- 令和6年度東栄町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 令和6年度東栄町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 東栄町町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認
- 電子カルテシステム物品売買契約
- 東栄町農業委員会委員の欠員による任命につき同意を求める議案の撤回の承認
※町より議案の撤回の申し出があり、承認されました。

賛否が分かれた案件 ○=賛成 ×=反対

< 議席順 >

議案名 ※議長は採決に加わらない	岡田 浩二	佐々木 一也	浅尾 もと子	櫻井 孝憲	伊藤 真千子	西谷 賢治	村本 敏美
旧東栄小学校校舎等解体工事請負契約について	○	○	×	○	○	×	○
東栄町教育委員会教育長の任命について	○	○	×	○	○	○	○

議員紹介ページができました！

町ホームページの議会ページに、議員の紹介ページができました。いままでは名簿の公表のみでしたが、これにより各議員の情報や委員会の所属状況、議員ごとの一般質問の動画視聴ができるようになりました。

「東栄町議会議員を紹介します」ページ URL
→ www.town.toei.aichi.jp/5343.htm



自動翻訳 Foreign language 背景変更 標準 黒 青 補助機能 ふりがな 文字を大きくする サイトマップ

検索キーワードを入力してください 検索

東栄町 TOEI TOWN

くらしの情報 観光情報 移住定住 施設案内 仕事・事業者 町政情報

ホーム > 東栄町議会 > 東栄町議会議員を紹介します

東栄町議会

- 東栄町議会議員を紹介し
ます
- ロシアのウクライナ侵攻
に対する決議について
議会臨時会のお知らせ
- 議会動画配信
- 町議会議員名簿
- 議会だより
- 議会報告会
- 東栄町議会定例会
- 定例会・臨時会会議録
- 監査

東栄町議会議員を紹介します

議員紹介

令和5年4月30日からの東栄町議会は、次の8名の議員で構成されています。

- 議長 加藤彰男
- 副議長 村本敏善
- 議員 回田浩二
- 議員 佐々木一也
- 議員 浅尾もと子
- 議員 櫻井孝憲
- 議員 伊藤真千子
- 議員 西谷賢治

議員名簿



東栄町議会議員を紹介 します

- 加藤 彰男(かとう あ
きお) 【議長】
- 村本 敏善(むらもと
としみ) 【副議長】
- 回田 浩二(おかだ こ
うじ) 【委員】
- 佐々木 一也(ささき
かずや) 【委員】
- 浅尾 もと子(あさお
もとこ) 【委員】
- 櫻井 孝憲(さくらい
たかのり) 【委員】
- 伊藤 真千子(いとう
まちこ) 【委員】
- 西谷 賢治(にしにじ
けんじ) 【委員】

東栄町議会

- 東栄町議会議員を紹介
します
- ロシアのウクライナ侵攻
に対する決議について
- 議会臨時会のお知らせ
- 議会動画配信
- 町議会議員名簿
- 議会だより
- 議会報告会
- 東栄町議会定例会
- 定例会・臨時会会議録
- 監査

〇〇 〇〇 (〇〇〇 〇〇〇)

議員の名前 (ふりがな) が表示されます。

議員の写真が表示されます。

居住地
〇〇〇

連絡先
〇〇〇-〇〇〇〇)

生年
昭和〇〇年

期数
1期

所属委員会

- 常任委員会(委員長)
- 議会運営委員会(委員)
- 議会報酬委員会(委員)

一般質問

- 令和5年 第4回定例会
- 令和5年 第3回定例会

議員の情報が表示されます。

議員の一般質問が視聴できます。

本会議 (初日)

東栄町教育委員会
教育長の任命について

岡田守氏を教育長に任命した理由を伺う。

問 教育長としての人格、総合的にも相応しいと思ひ、現・佐々木教育長との信頼も厚くあとを充分任せられる。

答 教育長としての人格、総合的にも相応しいと思ひ、現・佐々木教育長との信頼も厚くあとを充分任せられる。

東栄町農業委員会委員の
欠員による任命につき同
意を求めることについて

問 農業委員会会長からの推薦を受けたという事であるが、その理由を伺う。

答 長年、町で農業に従事しており、東栄町役場職員、観光まちづくり協会の職員として勤めていたことから、農業委員会業務にも大きく貢献されると考えるため。

問 法令で推薦募集期間は、おおむね1ヶ月にしなければならぬと規定されており、今回5月2日から15日までの14日間にしたことについて、公平を確保したといえるのか伺う。

答 法令で推薦募集期間は、おおむね1ヶ月にしなければならぬと規定されており、今回5月2日から15日までの14日間にしたことについて、公平を確保したといえるのか伺う。

答 農業委員会からの了承を頂いており、また、ご理解いただきたいと思う。

株式会社とうえいの
経営状況について

問 決算資料を今後公表する考えがあるか伺う。

答 官報、新聞、ホームページの3種類の方法が考えられるが、どう公表するかについては株式会社とうえいが決めること。

問 リニューアルを含めた大規模な改修はあるのか伺う。

答 大規模改修になると長期休業が想定され、スタッフの雇用問題や収入がないため、慎重に計画を練らないといけない。

問 6年度の計画は役員1名減になること、算出されているのか伺う。

答 今回の収支予算計画については、新役員が決まる前のものであるため、少なくとも1名減になって、さらに社長は非常勤であるため、役員報酬に関しては半額近くになる見込み。

常任委員会

一般会計補正予算第3号

問 VR機材を利用した事業計画、事業内容等伺う。

答 愛知県のプラチナ長寿健康成果物活用促進事業である。プラチナ長寿健康とは、認知症予防運動を一体的に地域で行う事業で、VRの活用は認知症の正しい知識の普及啓発を行うことを目的としている。(VRとはバーチャルリアリティの略で仮想空間を映し出し視覚的に体感するもの)



問 認知症ステップアップサポーター事業の概要を伺う。併せて認知症サポーター事業との違いを伺う。

答 育成したサポーターの方にプラチナ長寿健康業務の運営補助に当たっていただき、この運営の補助を通じて認知症の学びの場とすることも目的の一つとしている。サポーター

養成講座は普及啓発が目的であったが、ステップアップサポーターは、実際に認知症の方やその家族の方をサポートする役割を担う。保育園の給食ソフトはどのような利点があるのか。

問 保育園の給食ソフトはどのような利点があるのか。

答 今までは献立の全ての栄養を本で調べる等時間がかかっていたが、ソフト使用の方が使い勝手が良い、栄養計算の成分基礎数値も更新される等利点がある。

問 北設広域事務組合負担金の内訳を伺う。また、トラックは入れ替えなのか、増車なのか。またアプリ(スマートフォン機能)はどのように活用するものか。

答 負担金の内訳は、新たに購入するための費用696万円、ゴミ収集に支障をきたさないようにするためのリース費用が131万円、ゴミ分別促進アプリの導入費用が30万円。うち、町の負担分は253万1千円。トラックは入れ替えとなる。アプリはゴミ出しカレンダーをスマートフォンで見られるようにするものである。

問 ゴミ出しカレンダーを町のホームページ

への掲載を求めたいと思うが可能か。

答 ゴミステーションによってスケジュールが異なるため難しい。基本的には使われるゴミステーションのゴミ収集箱のカレンダーを見ていただきたい。

問 グリーンハウス広場整備工事は駐車場工事のことだが、駐車場が足りていないのか。また、駐車場にすると何台停められるようになるか伺う。

答 コロナが落ち着いて施設の利用者も増えておりマイクロバスの乗り入れもあり現在の駐車場だけでは手狭になるといふことで実施したい。増台数は45台を予定している。

問 上の原教員住宅の使用状況を伺う。町には単身者向けの住宅が少ないと思われるが、教員住宅の活用ができるのではないのか。

答 入居がないのは2棟。他の町営住宅でも単身で入れるような措置がされておひ、十分対応できる。

問 林業振興費について鳥獣被害防止総合対策事業費補助金にどのような変更があったのか伺う。

答 減額については、経済課の会計年度任用

職員の異動に伴い、あいち森と緑づくり事業委託金の充当先を修正するもので、鳥獣被害防止の補助金とは関係がないものである。増額は、イノシシの捕獲に対する県費の上乗せ分であり、県から実施の通知を受けて、今回補正予算に計上した。

問 温泉施設の街路灯修繕の取り替えと塗り替えの概要とその理由を伺う。

答 駐車場街路灯の支柱塗装修繕と照明の取り替えになる。水銀燈は交換もできなくなるということがありLEDに交換する。すべての支柱に腐食や錆があり延命も含め安全確保のための対応となる。

問 元気な愛知の市町村づくり補助金はチャレンジ枠、DX推進枠、従来枠となっているが、それぞれの活用状況を伺う。

答 チャレンジ枠の事業については子ども子育て支援事業計画策定に活用しており、DX推進枠は活用事業を調整している。従来枠についてはグリーンハウス関係の改修工事に活用をしたいと考えている。また、今年度から新たに人

口問題対策枠が新設をされ、温泉駐車場照明器具修繕等の事業で活用を考えている。

国民健康保険特別会計 補正予算第1号

問 マイナ保険証に係るシステム改修業務委託料の概要を伺う。

答 今回の業務委託は今年発行する新たな保険証の送付の際に、マイナンバーの下4桁を表示するためのシステム改修であり、マイナ保険証への移行に関して正確性を担保するためのものである。

問 マイナンバー保険証の導入により、紙の保険証を廃止していくことを国は進めているが町のスケジュールを伺う。

答 今年の12月1日までに新規の保険証の発行は廃止となり、発行が終わってからは資格確認書という名前のものに対応することになる。有効期限は来年の7月の末を予定。



本会議（最終日）

旧東栄小学校校舎等解体 工事請負契約について

問 落札率を伺う。

答 落札率は91・7%。

問 業者の入札価格を伺う。

答 税抜で、田中組1億4千2百万円、松井

問 指名競争入札とした理由、基準を伺う。

答 地元業者の育成と信頼性を考慮して、適

問 跡地の利用を伺う。

答 東栄町公共施設等総合管理計画にも除却

になっており、解体後のことを本郷地区を含めて検討していく。

討論

反対 浅尾もと子 議員

旧東栄小学校の解体工事を1億5620万円で株式会社田中組と契約する。耐震性が低い役場本庁舎や旧東栄病院等の危険な建物より、直ちに倒壊の恐れのない旧小学校の解体を優先する合理性はない。「新庁舎の候補地となる」との答弁だが、町民の意見を聞いた上で契約すべきだ。まちづくりの企画・立案の段階から町民の参加を保障したまちづくり基本条例に反する。

賛成 岡田 浩二 議員

旧東栄小学校解体工事は、3月議会で6年度当初予算の主要事業に計上されたもので、公共施設の老朽化等への対策が形になるものである。また、老朽化による倒壊の危険性と景観の悪さから本郷区より早期の解体が望まれていた。

この請負契約額の落札率は91・7%で、入札基準に沿う適正なもの判断する。また、落札業者が町内の業者であり、経済的メリットが大変大きいと考える。

賛成 佐々木一也 議員

県内の建築一式工事や解体工事は、指名競争入札が多くを占めており、また、落札価格割合も、他と比べて疑問が残るような金額ではない。

よって、適正手続きによるものと判断し賛成するが、役場本庁舎と分庁舎の耐震基準は満たされておらず、当該庁舎への来客や職員の安全を考慮し、耐震補強ができていない管理棟と屋内運動場は残し、仮庁舎として利用する設計変更を考えていただきたい。

電子カルテシステム 物置買契約について

問 どのような理由でタック㈱と随意契約になったのか伺う。

答 計6回選定委員会に適したシステムの会社を8社選定しタック㈱とセコム

問 国が進める標準医療DXに合っているのか伺う。

答 国が指定している標準規格に合致している。



岡田 浩二 議員



**削減可能性自治体
と言われる中で
まちづくり**

問 人口減少の中地域社会をどう維持していくのか。その対策を伺う。

答 町長

2014年の「増田レポート」で削減可能性都市に挙げられた東栄町も含む896自治体が衝撃を受けた。2024年の報告書では削減可能性自治体が744に減少したが、東栄町も依然含まれている。町長就任後、「対話による町民参加のまちづくり」を推進し、総合計画やまちづくり条例を策定した。2040年の人口目標を2千3百人とし、日常生活機能・サービスの集約、交通ネットワークの確保を進めてい

る。広域連携やインフラ整備も重視し、地域力を高めて内外から人を引き寄せる町を目指していく。

答 行政と住民が一体となる協働のまちづくりを推進する具体的な対策を伺う。

問 町長

「第6次総合計画」の「協働のまちづくりの基本目標」で住民が主体となり、助け合いやボランティア活動を促進し、住民と行政が協力するまちづくりを目指す。個人、家庭、地域、行政の順で対応し、異なる力を集め共通の目標に向かうことが重要と考える。NPOなどと行政が対等に協力し、自主性や自発性を尊重しながら公共



サービスを担うパートナースhipを築くことが求められている。行政依存型から町民自立型の社会への移行が必要と考える。

人口減少下での人材確保

問 人材確保策として「県職員の複数派遣」「東三河広域連合からの職員派遣」制度の可能性について伺う。

答 副町長

町職員の年齢構成に偏りがあり、管理職や専門知識を持つ職員の確保が難しい状況にある。新規採用希望者も減少し、今年度の採用は1名のみであった。県からは毎年1名の派遣があり、さらに福祉、土木、情報分野の派遣も要望している。東三河広域連合との人事交流は、町の職員が介護保険課に出向中である。連合からの職員派遣を望むのは難しいが、各市との人事交流などは可能性として無いわけではない。

認知症基本法の施行

問 基本法が施行された。今後の町の認知症高齢者に対する施策と現状を伺う。

答 福祉課長

第9期介護保険事業計画とともに地域包括ケア推進計画に基づき、認知症予防策を展開している。今年度は「プラチナ長寿健診」を実施し、認知症予防体操「コグニサイズ」や「VRを使った啓発講座」に取り組み。医療・介護関係機関と連携し、認知症の有無にかかわらず共生社会となるよう予防策、周知啓発活動などの各施策を進めていく。認知症サポーター養成講座や家族交流会を通じて、認知症の理解促進と家族の負担軽減を図るなど認知症各種施策を展開していく。また認知症家族の作文も紹介され、その理解の重要性を強調している。

ている。今後の学校教育にいかに取り組むかを伺う。

答 教育長

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」に基づき、町では学校教育で基本的人権を尊重し、人権問題の指導を行っている。高齢者が半数を占める東栄町では、認知症の家族がいる児童生徒の割合、地域に認知症の方がある割合も高くなっている。こうした状況下で小学校4年生と中学生を対象に認知症サポーター養成講座を毎年開催している。また、優れた作文を通じ子どもたちは認知症を理解し、地域の助け合いの精神を学んでいる。4月から開設された「とうえいコミュニケーションスクール」の地域学校協働本部を活用し、福祉課などと連携して人権意識を少しずつ育てていきたい。

問 基本法の理念に学ばせることがうたわれ





空き家対策について



佐々木一也
議員



を伺う。

答 総務課長

管理不全空家の軒数は把握していない。

答 総務課長

解体し更地になると、固定資産税の住宅用地特例が解除され、特定空家と同様に税額が上がる。

問 空家等対策協議会で、管理不全空家の軒数や取扱いなどについて協議していく考えがあるか伺う。

答 総務課長

認定する必要がある協議する。

問 町には、空き家を「活かす」施策である、空き家活用支援補助金がある。

しかし、空き家を「仕舞う」施策がなく、住めない空き家を所有する住民に対する補助がなく、不公平に感じる。

答 総務課長

その法人ができる業務と町が求める業務が合致すれば、支援法人として指定し、必要な連携を図っていくことになる。

問 空家法改正により「管理不全空家」

が定義されたが、町内にある該当する空き家の数

答 町長

空き家そのものは個人の資産であり、その後の活用なども含めて考えないといけない。

解体の補助は、もう少し時間をかけて検討しなければならぬものだと思うっており、もし、補助が必要であるとすれば、各議員の意見もいただきたいと考えている。



放置された空き家（例）

答 総務課長

現時点で活用の予定はないが、うまく機能すれば有用な制度であると考ええる。

要綱の整備や空き家情報集約・整理が必要で、

問 空家等対策の推進に関する特別措置法（空家法）の改正により「空家等管理活用支援法人」制度ができた。

これを活用すれば、職員不足などにより空き家所有者への働きかけが十分にできていない現状を打開するきっかけとなり、空き家が周囲に悪影響を及ぼすような状態になる前に行動ができると思うが、この制度の活用を考

問 空家等管理活用支援法人の制度を活用したいという法人が現れた場合は、どのように対応するのか伺う。

また、どの範囲の業務を担ってもらうことが効果的であるかなども含め、十分研究する必要があると考える。

答 総務課長

その法人ができる業務と町が求める業務が合致すれば、支援法人として指定し、必要な連携を図っていくことになる。

問 空家法改正により「管理不全空家」

が定義されたが、町内にある該当する空き家の数



西谷 賢治
議員

東栄町まちづくり基本条例の 意義と住民投票条例について

問 東栄町まちづくり
基本条例は平成三

十年四月に町民や町内団
体の代表によりまとめ上
げていただいた大切な条
例だが、町がこの基本条
例を制定しようと思った
理由を伺う。

答 総務課長

まちづくり基本条例の
制定の経緯は、人口減少
により、まちづくりの担
い手が減少する中で、今
後も暮らしやすいまちに
するために、時代に合わ
せてまち作りの仕組みを
変える必要が高まってき
たため制定した。まち作
りは暮らす人の思いや慣
れなどに基づいて行われ
てきたが、そういった想
いや関連を再認識文化
し、町に関わるみんな

共有することで、暮らし
やすい町にするために
様々な立場の人が協働し
てまち作りを進められる。

問 近年、全国で住民
投票を実施し、民

意を行政の政策に反映さ
せようとする動きがある
ことをよく耳にするが、
この住民投票条例とはど
ういった内容のものなの
か概要を伺う。

答 総務課長

住民投票には、住民か
ら直接請求または議員や
区長の提案により、その
都度住民投票条例を議会
の議決により制定して実
施する「個別設置型」と、
あらかじめ住民投票に必
要な要件を定めておき、
要件を満たした場合に実

施する「常設型」があり、
個別設置型は有権者の50
分の1以上の署名を持つ
て住民投票条例の制定を
請求し、議会がこの条例

案を可決した場合に住民
投票が実施される。常設
型はあらかじめ住民投票
に必要な要件を定めてお
き、条件を満たした場合
に、住民投票を実施する
こととなる。

問 まちづくり基本条
例には「町民・議

会・行政は、それぞれの
役割、権利・義務等を確
認し、互いの立場を尊重
し積極的にまち作りに参
加し、合意形成を行い、
共働します」とある。東
栄町でも町民の意思が最
も効果的に反映される住
民投票条例を常設型で制

答 総務課長

町政運営の基本は選挙
で選ばれた町長および町
議会議員による議会制間
接民主主義である。住民
投票制度とは、間接民主
主義性を補完するものと
考えておるため常設型住
民投票条例の制定は今の
ところ考えていない。





浅尾もと子
議員



医療・介護体制

問 ①今年5月、町長は愛知県人口問題

対策検討会議で大村知事から地域の課題を問われ、空き家と情報通信を挙げた。同会議で東三河北部医療圏への周産期・小児救急医療体制の構築を求める考えはないか。

答 福祉課長

①地域医療構想推進委員会、医療圏保健医療福祉推進会議の中で考える。②医療圏外の病院を特別に掲載する考えはない。

有害鳥獣駆除への町の指導

問 町は昨年11月、不適切な罠の使用を

理由に2名の有害鳥獣駆除従事者への捕獲許可を取り消した。町の資料には、山の所有者が許諾のない罠を踏む等の重大事例が記されていた。

①被処分者への町の指導は、口頭注意と従事者全体への注意喚起文書だった。被処分者の理解と反省を促すため、文書による注意・警告等、段階的な行政指導を求める。②町は、2名の他に不適切な罠を使用した1名を処分していない。処分は公平だったか。

③町は鳥獣保護法が定める懲役・罰金等の罰則を周知しているか。また重大な違反行為を警察に通報しているか。

答 経済課長

①今まではルールがない中で指導や処分を行わざるを得なかった。文書による警告等で不適切な罠の使用を止められたとは思わない。

②警察の指摘を受けて本人が今年3月末までの駆除を自粛し、罠は全て撤収したと聞く。その後の従事者証が交付されず、取り消しと同様の状態になっている。2名と経緯が異なり比較は難しい。

③今回の事例に関連した部分は猟友会を通じて周知してきた。町から警察へ通報した事例はない。猟友会、鳥獣保護員、経済課の打ち合わせで、今後は違反行為を警察へ通報、県へ報告することが共通の見解となった。

働き続けられる町役場に

問

①町の一般職・医療職それぞれの退職者数と退職の要因を伺う。

②職員の配偶者が管理職になったり、親族が役

場に採用されたりした等の理由で退職勧奨や退職の慣例はあるか。

③職員の男女の給与の差異を伺う。

答 総務課長

①退職者数は表の通り。自己都合退職の要因は細かく分析していない。

町職員の退職者数 (人)

職 種	元年	2年	3年	4年	5年
一般職	10	8	10	5	7
医療職	0	3	4	1	6
合 計	10	11	14	6	13
(自己都合)	7	7	9	4	13

②ない。
③任期の定めのない常勤職員86・6%、他の職員83・1%、全職員85・2%。

役場・避難所の耐震強化

問

①平成23年度の役場本庁舎の耐震診断で、震度6強以上の地震で倒壊する危険性が高い1s値0・3未満の部分が多く見られた。緊急

に耐震補強を行う考えはないか。

②耐震基準を満たす指定避難所がない地区は。

答 総務課長

①耐震補強しても費用に見合った利用期間の延長が見込めない。執務しながらの工事は困難であり、仮庁舎の整備も必要になるため耐震補強することは難しい。

②足込、川角、粟代、奈根、三輪の各地区。

住民参加のまちづくり

問

町が行政懇談会の開催を各地区の判断に任せた結果、昨年度の実施は本郷地区のみだった。三輪地区では今年6月の行政報告会の参加者を区役員に限定した。区によって不公平が生じている。従来通り、町主体の地区懇談会の復活を求めたい。

答 総務課長

懇談会の開催方法等は、今後も各区長の判断に任せる。



櫻井 孝憲
議員



町の財政 自主財源を増やすには

東栄町は地方交付税等の依存財源に頼るところが大きい。自主財源をアップさせるために、主力の観光資源であるとうえい温泉について質問。

問 経営コンサルタントなど経営の専門家の助言を求めた方が良いかどうか伺う。

答 経済課長

経営コンサルタントの総合的な診断が必要な場合も出てくるので、その際には助言を求めたい。

問 前年度、臨時休業した日数は何日か、また臨時休業にした理由は何か伺う。

答 経済課長

臨時休業した日数は12日。内訳は、令和5年6月2日の豪雨により崩土の影響等で休業せざるを

得なかった10日間、令和6年2月のボイラーの故障による2日間。

問 施設の老朽化が進んでいるが、大規模な改修が必要かどうか伺う。

答 経済課長

開業から22年が経ち、各設備で老朽化が進んでいる。今後、根本的な改修が必要になってくるが、改修箇所によっては営業を休止して工事をしなくてはならない場合もある。今後は時期や財源をしっかりと見極めた上で計画を立て、出来る限り営業に影響が無いように対応する。

問 収支がマイナスにならないためには、年間で何人の入湯者数が必要か伺う。

答 経済課長

資材高騰や燃料費の高止まりなどの影響は今後もあることを想定すると、16万人超えでも厳しい。

問 入湯税は年間いくら納めているのか伺う。

答 経済課長

とうえい温泉は、町民の健康増進施設でもあるため、入湯税は徴収していない。

問 現在の700円の入湯料にプラスしていくらか入湯税を徴収し、東栄町へ納税することはできないか伺う。

答 経済課長

入浴料（700円）に入湯税（上限150円）を上乗せすることは、町民の健康増進施設としての方針を変えることにならないため、慎重に行わなければならぬ。ただし、他の入浴施設の動向も踏まえて、どこかで方針転換せざるを得ない状況となっているため、財源確保とゆう点では検討の余地がある。

問 外部より温泉施設の運営に精通したスタッフをスカウトすることは可能か伺う。

答 経済課長

（株）とうえいが決めることではあるが、現在のスタッフは高齢化が進んでいるため、人材の育成のためにも今後は若い人材も積極的に雇用できるように働きかけていくことが望ましい。

問 町民に開かれた経営を行い、外部からの意見を取り入れて改革できる体制は可能か伺う。

答 経済課長

経営の透明性を図るとともに、入浴者や施設利用者、そしてスタッフからの意見を積極的に取り入れ、早め早めの対応で施設維持に努めたい。

問 町外への広報活動のために、諸々の課題に対して戦略的な役割を担うメンバーを外部から募り、スタッフとともに定期的な運営委員会を行うことは可能か伺う。

答 経済課長

外部の力を借りることも大事であるため、現在のスタッフのとうえい温泉に対する思いを聴き取り、経営陣・従業員・行政が一体となって検討できる体制を整えた上で、検討する。

問 とうえい温泉の運営を、のき山学校と連携していく考えはないか伺う。

答 経済課長

観光の拠点としての役割を果たす「とうえい温泉」が、のき山学校を始めとする交流施設と連携することには大きな意義がある。



とうえい温泉

議会力・議員力を高める!

「のき山学校」整備事業・旧東栄小解体工事の現地調査（4／25）

4月25日、議会の調査活動として常任委員会（岡田委員長）の「現地調査」を行いました。当日はのき山学校で「NPO法人・てほへ」から「耐震化を含む整備事業」について、話を聞きました。

説明では「整備事業後の利用人数の見込み」や「事業収益の見通し」などが話され、また整備事業完了後、のき山学校の指定管



〈旧東栄小校舎の雨漏り〉

理者を再度選定する際には「てほへ」も応募する方向であることも説明されました。

説明後、現在の活用や建物の現状も含めて、校舎内を回り各議員が質問し説明を受けました。

その後、旧東栄小学校に移動し「旧東栄小学校・解体工事」の現状を役場担当課から説明を受けました。過去には耐震工事（平成22年）が行われていますが、その後は雨漏りや校舎全体の老朽化が進んでいます。



〈“てほへ”からの説明／のき山学校〉

先の3月定例会に出された新年度予算の事業の「のき山学校整備事業」「旧東栄小解体工事」について、議員間で意見そして賛否が分かれました。予算は賛成多数で可決しましたが、議員で「現地調査」を行い、“それぞれの事業をさらに調査しよう”という目的で、定例会後に今回の「現地調査」が行われました。

まちの憲法「まちづくり基本条例」の学習会（5／10）

5月10日「まちづくり基本条例」の学習会を議会として行いました。

「まちづくり基本条例」は2018年から施行された新しい条例です。住民・議会・行政がともに手を取り合って、一緒に自分たちの「まちづくり」を進めていくことを目指す条例です。この「まちづくり基本条例」は約2年をかけて、住民の方と役場職員で作ってきました。



まちづくり基本条例
（広報とうえい・2018年2月号より）

議会も半分が新しい議員になりました。議会として「まちづくり基本条例」が制定される経過やそこでの議論（いろいろな意見）をもう一度学ぶことが大切になっています。

今回は、この条例の制定過程を知る議長が、「日本国憲法と自治憲章の歴史」「地方分権と各自治体の自治基本条例（まちづくり基本条例）の関係」「まちづくりの理念とその実現」などを説明しました。

次回は愛知大学地域政策学部の岩崎先生を講師に、「まちづくり基本条例」の考え方を学習する予定です。

（いずれも文責・議長）

新しい観光資源「古戸風穴」がスタート

去る5月12日に古戸風穴の開洞式典が行われ、この風穴を探検できるガイドツアーが正式に始まりました。当日は議会からも村本副議長が出席しました。

今から40年程前にこの風穴の奥に鍾乳洞があることが発見され、新聞にも大きく取り上げられましたが、様々な理由から10年ほどで開発が中断されました。

昨年、テレビ局の取材が入ったことがきっかけとなり、中断されていた鍾乳洞開発の扉が30年ぶりに開けられました。そして、地主の手元に残されていた鍾乳洞の地図を手がかりに、洞窟探検の専門家によって風穴内部へと潜入調査が試みられました。



調査の結果、この古戸の鍾乳洞は、「人間が洞窟にからだを合わせ、泥だらけになりながら、リアルな洞窟探検をアクティビティとして味わえる、ほかにはない鍾乳洞」とのことでした。

この風穴の存在を知った洞窟ガイドの松下氏と山口氏が、この風穴で洞窟ガイドツアーの仕事をしたいということで、他市から東栄町に移住されました。東栄町の新しい観光資源の一つとして、今後期待されます。

主な議会活動報告

282524211917	1413	12	11 7 6 3 2	6月	31302827242221	2018161412109	5月	28	252423201285	4月	3
愛知県市町村振興協会定時評議員会	東栄町森林組合総代会	愛知東農業協同組合総代会 例月出納検査	東栄町副議長会	議会・常任委員会 議会・運営委員会 三河東美農道建設促進協議会 シルバー人材センター総会 とっぴえい明神クラブクオリティー大会 議会・運営委員会 議会・本会議(閉会) 社会福祉協議会評議員会 議会報編集委員会(147号)	東栄町観光まちづくり協会通常総会 北設案郡防犯協会定期総会 議会・本会議(開会) 議会・一般質問 議会・常任委員会 議会・運営委員会 三河東美農道建設促進協議会 シルバー人材センター総会 とっぴえい明神クラブクオリティー大会 議会・運営委員会 議会・本会議(閉会) 社会福祉協議会評議員会 議会報編集委員会(147号)	東三河広域連合議会 東栄町商工会総会 全国町村議会議長研修会 例月出納検査 設案交通安全協会東栄分会通常総会 浜松湖西豊橋道路建設促進期成同盟会 郡正副議長会 議会・運営委員会 東三河広域連合議会臨時会	東三河縦貫道路建設促進期成同盟会総会 議会・議員協議会 古戸風穴開洞式 議会・運営委員会 愛知県植樹祭 愛知県町村議会議長会・理事會 東三河広域連合議会全員協議会 東栄町商工会総会 全国町村議会議長研修会 例月出納検査	北設案郡教職員会総会・北設案郡へき地教育研究協議会総会 郡正副議長会	議会報編集委員会(146号) 東栄小学校入学式 議会・議員協議会 東栄中学校入学式 議会報編集委員会(146号) 蒲都市制施行70周年記念式典 愛知県町村議会議長会・理事會 例月出納検査 議会・常任委員会現地調査 北設案郡教職員会総会・北設案郡へき地教育研究協議会総会 郡正副議長会	議会報編集委員会(146号) 東栄小学校入学式 議会・議員協議会 東栄中学校入学式 議会報編集委員会(146号) 蒲都市制施行70周年記念式典 愛知県町村議会議長会・理事會 例月出納検査	東栄小学校入学式 議会・議員協議会



編集委員紹介

編集委員会

委員長：佐々木一也
副委員長：西谷 賢治
委員：岡田 浩二
櫻井 孝憲

発行責任者

議長：加藤 彰男

9月定例会の予定

- 本会議は午前10時から開催します。
- 日程は変更になる場合もあります。
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。
(電話 0536-76-0505)



9月 9日(月)	本会議(議案上程・説明・質疑)
9月11日(水)	本会議(一般質問)
9月13日(金)	決算特別委員会
9月17日(火)	常任委員会
9月20日(金)	本会議(委員長報告・討論・採決)



とうえい議会だよりは、環境に優しい
植物油インクを使用しています

発行/東栄町議会・議会だより編集委員会

〒449-0292 愛知県北設案郡東栄町大字本郷字上前畑25 ☎0536-76-0505